

令和元年度第2回羽島市環境審議会 会議要旨

日 時	令和2年2月12日（水）午前10時から午前11時45分まで
場 所	羽島市役所 本庁舎4階 第1会議室
出席者	<p><審議会委員> 10名 高橋利行会長、田中元雄副会長、青木きの委員、太田雅賀委員 小川和彦委員、田内重三委員、野田富子委員、古田良之委員 不破直子委員、渡辺憲治委員</p> <p><事務局> 7名 松井市長、番環境部長、高橋生活環境課長、番生活環境課環境対策担当課長、伊藤環境事業課長、諏訪環境プラント所長、小池生活環境課主任</p> <p><傍 聴>傍聴者：2名</p>
ワ 形	<p>1. 開会 （資料の確認）</p> <p>（出席委員数の報告） 委員12名中10名の出席を得ており、羽島市環境審議会運営要綱第3条第3項の規定により会議が成立していることを報告した。</p> <p>（情報公開） 審議会は原則公開することとなっているため、会議要旨を後日、羽島市ホームページにおいて公開することを報告した。</p> <p>（傍聴） 傍聴の申出が2名あったことを報告した。</p> <p>2. 市長挨拶</p> <p>3. 議事 （1）羽島市環境基本計画中間報告について</p> <p><質疑応答> 委 員： 資源ごみが減少傾向というが、何を対象とした数値か。 事務局： 羽島市で収集した分と資源物ストックヤードに持ち込まれた分の合計となっている。 委 員： 民間の回収場所に持ち込まれた資源ごみについては、どのように考えているのか。</p>

会 長： 資源ごみ回収量が減っている状況について、どのように考えていくかについては、市で検討していただきたい。

委 員： 環境のことを考えながら、羽島市をどのように発展させていくのか。

市 長： 羽島市は、教育・福祉に力点を置いたまちづくりを行わないといけないと考えている。

環境基本計画も教育・経済の関係等を網羅した形にし、市民の方々に住んで良かったと思っていただける観点でまちづくりに配慮していきたい。

(2) 市民アンケート調査結果について 事務局より資料に基づき説明

<質疑応答>

委 員： 資料2-2、3ページのグラフから、「水のきれいさ」や「まちの清潔さ、きれいさ」について、満足度が低いことが読み取れる。環境の基本となるところなので、取り組んでいく方がよいのではないか。

市 長： 水と言われるのは、おそらく生活排水を流している逆川かと思われる。管理者は羽島用土地改良区である。

県管理の桑原川は、水質検査の結果からも、環境面で深刻な状況を呈しているわけではない。

公共交通については、満足度が低くなっているが、羽島市のコミュニティバスはスーパーマーケット・市民病院に寄ることができるようになっている。他市と比較しても劣っているという認識はない。

市民活動・環境学習については、満足度・重要度共に低くなっているが、環境学習については自分ごととして市民にお考えいただくような機会を提供することが必要ではないかと思う。

不法投棄の件数も決して多くない。河川清掃で収集されるごみの量は減少している。

委 員： コミュニティバスの時間が行きはよいが、帰りは調度よい時間が無いという声を聞く。

市 長： 市民病院だと、病院で相談していただければ、診察時間を調整してバスの時間に合わせることもできる。

会 長： 本日ご欠席の委員から、属性に応じて回答の傾向が変わることはあるのかというご質問をいただいている。

事務局： 年齢については、60代・70代の方の回答率が高くなっている。性別、居住年数による回答の差はない。

(3) 望ましい環境像・基本目標・基本方針について

<質疑応答>

会 長： 本日も欠席の委員から、望ましい環境像・基本目標・基本方針について、総花的なので羽島らしさがあるとよいというご意見をいただいている。先程のご意見から、環境教育・環境に関する情報提供が重要だと思われる。こうしたことは羽島らしさとして入れてよいのではないかと。

委 員： 利便性と環境保全等とのバランスをどう取っていくのかということの基本目標の1の中に明示することが羽島らしさに繋がっていくのではないかとと思う。

基本目標3の地球環境の保全についても、表現の仕方を変えていく必要がある。

委 員： 望ましい環境像の「一人ひとりが行動し、みんなで協力して未来の世代へ引き継ごう」という部分を実現するために、基本目標・基本方針がどのような方向に行くかということをはっきりと示す文言があるとよい。

委 員： 羽島市は水に恵まれた環境なので、水辺の生物を観察するといった環境学習に親子で参加できるような取り組みができるとよいと思う。

会 長： 資料3について、本日の意見を取り入れて調整していただき、次回7月に予定されている審議会で施策等を取り入れたものを資料として提示していただきたい。

市 長： 基本目標の順番を考えた方がよい。例えば、基本目標5を3番目にし、基本目標3を5番目にしてはどうか。順序の調整は事務局で勘案させていただきたい

委 員： 基本目標にも相互に因果関係がある。そうした、因果関係や順序を考えてもらえるとよいと思う。私は、環境意識の向上が一番重要だと思う。

また、一人暮らしの老人が社会参画できるように、地域での繋がりができるような呼びかけをしていくとよい。

(4) 家庭系ごみ有料化について

<質疑応答>

委員： 他市ではどのように有料化しているのかを知りたい。

委員： 有料化すると、不法投棄が増えることが懸念される。
不法投棄の量等を把握していれば、示して欲しい。

また、有料化後に不法投棄されたごみを農家や自治会の方等が拾われた場合、どのように処分するのか。

委員： 有料化の目的のところに、「ごみの減量」とあるが、市民にそれを周知していく必要がある。

燃やせるごみの中に、資源ごみとして分別できるものがかなりあると思う。そうしたことがわかるデータを示して、市民にPRするとよいのではないか。

市長： 過去のタウンミーティングにおいて、そうした事柄は市民に説明してきている。ごみの有料化と不法投棄には因果関係がないことも広報紙等で説明してきている。

委員： 先程の説明で、市民サービスの向上という話があったが、具体的に示していくことで、納得されると思う。

委員： 資源物を出せば、これだけ羽島市の財源になるということを示せば、市民も分別に協力的になると思う。

市長： 議会ではそうした質問があれば、公開している。

(5) その他
特になし

5. 閉会